

〔平成30年度〕
児童発達支援センター

サービス分析シート
(6. サービス提供のプロセス)
【自己評価用】

経営層合議用

作成日 (完成日)	平成	年	月	日
施設・事業所名				
作成関係者 (役職名) (氏名)				

カテゴリー
1.リーダーシップと意思決定
2.事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行
3.経営における社会的責任
4.リスクマネジメント
5.職員と組織の能力向上
6.サービス提供のプロセス
7.事業所の重要課題に対する組織的な活動

網掛け部がサービス分析シートに該当します

■サービス分析シートを用いた自己評価を実施するにあたっての記入手順

- 評価項目に対する事業所の取り組み状況を確認するために、「標準項目」の実施状況をチェック☑します。
「標準項目」にはどんな事象が該当するのか、「評価項目」の〔ねらい〕を確認のうえ「カテゴリー」及び「サブカテゴリー」の趣旨から外れないように合議します。
また、各「標準項目」に該当するあなたの事業所における実践例を「私たちの実践例」欄に、その取り組みの記録等にあたるものを「その実践の記録等」欄にそれぞれ記入します。記録等と実践例が同じである場合、「その実践の記録等」欄は省略できます。
- 「標準項目」ができていると確認するための要件は、次の1、2、3をすべてを満たした場合です。
 - 事業者が当該事項を実施していること
 - その実施が継続的（必要性を認識し、計画的）であること ⇒ 「私たちの実践例」欄に記入する内容です。
 - その根拠が示せること ⇒ 「その実践の記録等」欄に記入する内容です。
- 標準項目について確認した後に、「良いと思う点」「改善する必要があると思う点」を記述します。
 - サブカテゴリー1～3及び5、6は、サブカテゴリーごとに記述します。
 - サブカテゴリー4「サービスの実施」は、評価項目ごとに記述します。⇒ 「良いと思う点」
 - 力を入れて取り組んでいること ・工夫して取り組んでいること ・独自に取り組んでいること
 - 自信を持って取り組んでいること ・利用者に知ってもらいたいこと など⇒ 「改善する必要がある点」
 - 改善の必要があると認識していること ・改善計画中のこと
 - 改善に取り組んでいること など

カテゴリー6 サービス提供のプロセス**サブカテゴリー1 サービス情報の提供**

評価項目 6-1-1				
子どもや保護者等に対してサービスの情報を提供している				
[ねらい] ・サービス状況に関する情報を、閲覧する利用希望者等の特性に配慮して提供しているか ・パンフレットやホームページ等の存在のみを評価するものではない				
	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもや保護者が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	☐		
2	子どもや保護者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている	☐		
3	事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	☐		
4	子どもや保護者の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している	☐		

サブカテゴリー1 サービス情報の提供 について

良いと思う点 	改善する必要があると思う点
---	--

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応

評価項目 6-2-1 サービスの開始にあたり子どもや保護者に説明し、同意を得ている [ねらい] ・サービス開始時に行うサービス内容等の説明を利用者等の状況に応じて実施しているか ・十分な説明をしたうえで、保護者の意向を確認し、同意を得ているか				
	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を子どもや保護者の状況に応じて説明している	☐		
2	サービス内容や利用者負担金等について、子どもや保護者の同意を得るようにしている	☐		
3	サービスに関する説明の際に、子どもや保護者の意向を確認し、記録化している	☐		

評価項目 6-2-2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている [ねらい] ・サービス開始時の環境変化による影響を緩和する取り組みをしているか ・子どもがサービスを終了する場合、子ども及びその保護者の不安を軽減するための取り組みをしているか				
	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービス開始時に、子どもの支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	☐		
2	利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように支援を行っている	☐		
3	サービス利用前の生活をふまえた支援を行っている	☐		
4	サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	☐		

サブカテゴリー2 サービスの開始・終了時の対応 について

良いと思う点 	改善する必要があると思う点
---	--

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録

評価項目 6-3-1

定められた手順に従ってアセスメントを行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- [ねらい] ・支援をするうえで必要な子ども一人ひとりの状況をどのように把握しているか
 ・子どもの状況に応じたアセスメントの手順や改訂基準が確立しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している	☐		
2	子ども一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	☐		
3	アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	☐		

評価項目 6-3-2

子どもや保護者の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

- [ねらい] ・子どもの様子や保護者の希望をどのように尊重し、計画を作成しているか
 ・個人の状況に応じた計画となるよう作成し、見直しをしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画は、子どもや保護者の希望を尊重して作成、見直しをしている	☐		
2	計画を子どもや保護者にわかりやすく説明し、同意を得ている	☐		
3	計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている	☐		
4	計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している	☐		

評価項目 6-3-3

子どもに関する記録が行われ、管理体制を確立している

- [ねらい] ・職員が、子どもの状況の変化等をどのように記録しているか
 ・具体的な支援の内容や子どもの変化等が適切に記録されているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	☐		
2	計画に沿った具体的な支援内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	☐		

評価項目 6-3-4

子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している

- [ねらい] ・子どもに関わる情報を職員間でどのように共有化しているか
 ・日々の子どもの変化等をどのような方策で共有化しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している	☐		
2	申し送り・引継ぎ等により、子どもに変化があった場合の情報を職員間で共有化している	☐		

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー4 サービスの実施

評価項目 6-4-1

個別の支援計画に基づいて子ども一人ひとりの発達の状態に応じた支援を行っている

- [ねらい] ・サブカテゴリー3で策定された計画の記載内容が、どのように実践されているか
 ・子どもとの十分な意思疎通を基に、自立に向けた支援をしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	個別の支援計画に基づいた支援を行っている	☐		
2	子どもの特性に応じて、コミュニケーションのとり方を工夫している	☐		
3	関係機関(教育機関、福祉関係機関、医療機関等)と連携をとって、支援を行っている	☐		

評価項目 6-4-1 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-2

子どもが食事を楽しめるよう支援を行っている

- [ねらい] ・食事を楽しめるよう利用者の状況に応じた食事介助や環境設定をしているか
 ・食事について家族等との連携がとれているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	食事時間が楽しいひとときとなるよう環境を整えている	☐		
2	子どもの状態やペースに合った食事となるよう、必要な支援(見守り、声かけ、食の形態や用具の工夫等)を行っている	☐		
3	子どもが安全に食事をとれるよう取り組みを行っている	☐		
4	食物アレルギーや疾患等については、医師の指示に従い、対応している	☐		
5	食についての関心を深めるための取り組みを行っている	☐		
6	子どもの状況をふまえ家庭での食事について助言を行っている	☐		

評価項目 6-4-2 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-3**子ども一人ひとりの状況に応じて生活上に必要な支援を行っている**

- [ねらい] ・子どもの状態や身体機能をどのように把握し、支援しているか
 ・子どもの有する能力を活かせるような支援となっているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	身の回りのことは自分で行えるよう、必要な支援を行っている	☐		
2	基本的な生活習慣や社会生活上のルール等（あいさつ、マナー、交通ルール等）を身につけられるよう支援を行っている	☐		
3	集団活動を取り入れるなど、子どもの心身の発達や社会性が育つよう支援を行っている	☐		
4	一人ひとりの有する能力を活かせるよう個別のプログラムを実施している	☐		
5	送迎は、子どもと保護者等の状況に応じて送迎方法を検討し、行っている	☐		

評価項目 6-4-3 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-4**子どもの健康を維持するための支援を行っている**

- [ねらい] ・健康を維持するために日常生活においてどのような取り組みを行っているか行っているか
 ・子どもの状況により医療機関と連携をとっているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもの健康状態について、保護者や医療機関等から必要な情報を収集している	☐		
2	子どもの状態に応じた健康管理を行い、体調変化に速やかに対応できる体制を整えている	☐		

評価項目 6-4-4 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-5**子どもの主体性を尊重し、施設での生活が楽しく快適になるような取り組みを行っている**

[ねらい] ・子どもの主体性を尊重し、生活を楽しめるような取り組みを行っているか
・居心地のよい環境設定を行っているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	日常生活の支援は子どもの主体性を尊重して行っている	☐		
2	子どもが安心して活動できるよう、状況に応じて室内の環境を工夫している	☐		
3	子どもの状況や希望に沿って、多様な体験ができるようにしている	☐		

評価項目 6-4-5 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-6**家族との交流・連携を図り支援を行っている**

[ねらい] ・状況に応じて、家族の協力を得ているか
・家族に対して必要な配慮・支援を行っているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どものサービス提供時の様子や家庭での普段の様子を家族と情報交換し、支援に活かしている	☐		
2	家族の意見や要望を活かした支援を行っている	☐		
3	家族の状況に配慮し、相談対応や支援を行っている	☐		
4	子どもや家族に合った療育方法等について助言している	☐		

評価項目 6-4-6 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 6-4-7**地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている**

[ねらい] ・地域性に応じ、子どもが地域の一員として生活する機会を創っているか
 ・外出機会の設定やボランティアとの交流のみを評価するものではない

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	地域の情報を収集し、子どもの状況に応じて提供している	☐		
2	必要に応じて、子どもが地域の資源を利用し、多様な体験や交流ができるよう支援を行っている	☐		
3	地域全体の在宅障害児や関係機関等を対象に、施設・設備や人材・プログラムを有効に活用した支援を実施している	☐		

評価項目 6-4-7 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

評価項目 6-5-1

子どものプライバシー保護を徹底している

[ねらい] ・日常の中で、どのように子どものプライバシーの保護をしているのか

・子どものプライバシーの取扱いは職員個人の判断によるものではなく、組織的な対応がされているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要がある場合には、子どもや保護者の同意を得るようにしている	☐		
2	日常の支援の中で、子どものプライバシーに配慮した支援を行っている	☐		
3	子どもの羞恥心に配慮した支援を行っている	☐		

評価項目 6-5-2

サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している

[ねらい] ・サービス提供の中で、子どもの権利を擁護し、意思を尊重しているか

・子どもの価値観等を考慮し、その子らしい生活を尊重しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している(子どもが「ノー」と言える機会を設けている)	☐		
2	子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている	☐		
3	施設内の子ども間の暴力・いじめ等が行われることのないよう組織的に予防・再発防止を徹底している	☐		

サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

[ねらい] ・業務の一定水準を確保するための手引書等を整備し、実施しているか
・業務の標準化は、対人援助の単純化や画一化をめざすものではない

標準項目		チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	☐		
2	提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうかを定期的に点検・見直しをしている	☐		
3	職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	☐		

[ねらい] ・業務の標準レベルを見直す仕組みを確立しているか
・よりよいサービスをめざし、職員や子ども・保護者等の意見を反映して見直しを行っているか

標準項目		チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている	☐		
2	提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や子ども・保護者等からの意見や提案を反映するようにしている	☐		

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。